



下野市立石橋小学校

校長室だより



令和6年1月12日発行 文責 設楽孝男

教育目標

「ふるさとを愛し
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇自ら考える子
- ◇豊かな心をもつ子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子



1月

新春、おめでとうございます。

今年は、辰年です。「成功という芽が成長していき、姿を整えていく。活気あふれる。」という縁起の良い年だそうです。干支の中で、唯一実在しない空想上の生き物。それだけ、縁起の良い生き物であるとともに、辰に対する敬意も感じます。

さて、1月は、新年の始まりと共に、令和5年度のまとめの時期に入ります。冬休み明け集会で、児童にも、次の5点について、自分の状況を見つめ直し、改善を加えて、来年度の準備をするよう話をしました。

- ・ あいさつを元気にしっかりとできていますか。
- ・ 身の回りをきれいにしていますか。
- ・ 友達と仲良く生活できていますか。
- ・ 必要な学力は付いていますか。
- ・ 病気やけがをしない体力は身に付いていますか。



あと、3ヶ月で、6年生は卒業して中学生となり、ほかの学年は、1学年進級します。思い残すことなく進学・進級できるようにしてほしいと思います。



持久走記録会



12月5日に持久走記録会を実施しました。今年度は、大松山陸上競技場が工事のため使用できないので、学校の敷地内を走路としました。各学年とも男女別に力一杯走りました。スタートが最も緊張する場面です。ホイッスルと共に、一斉に駆け出します。多くの保護者の方の応援を受けながら、グラウンドを回って校舎の北側へと足を進めました。児童それぞれに、目標がありました。順位・タイム・完走……。それぞれの目標が達成できたかは、人それぞれですが、練習から本番を通して、心と体を鍛えるという大きな目標は、果たせたことと思います。



1年女子



2年男子



3年女子



4年男子



5年女子



6年男子



4年福祉移動教室



4年生が福祉移動教室を11月16日、30日、12月7日の3回行いました。内容は、それぞれ車椅子体験、手話、点字です。初めて車椅子を押してみても、ほんの小さな段差でも車椅子が前に進まないこと、手話では、表情や大きなジェスチャーも大切なこと、点字の読み書きの基本などいろいろなことを学びました。各教室とも、多くのボランティアの方が来校し、児童のために熱心に教えてくださいました。



2年 いのちのお話



12月15日に、2年生を対象に「えがおのたまご」の方々による「いのちのお話」を実施しました。児童たちは、お話や寸劇を通して、命の誕生についてと一人一人が唯一無二のかけがえのない存在であるということを学習しました。家族に愛されているということも実感でき、いのちを大切にしようという気持ちも高まったことと思います。保護者の皆様にも多数ご参加、ご協力いただき、ありがとうございます。



5年 バイオリン鑑賞会



12月19日に5年生を対象にバイオリン鑑賞会を実施しました。講師の先生の巧みな演奏を間近で見聞きすることができ、バイオリンや音楽に対する関心が高まったことと思います。



6年 思春期講座 お琴体験



6年生を対象に12月1日に思春期講座を実施しました。第二次成長期について、正しい知識を学び、恥ずかしがらず自分たちの成長を喜べるようになったとともに、いのちの大切さも学びました。

また、12月8日に「お琴演奏体験」を実施しました。児童は、はじめは、そろりそろりと弦を弾いていましたが、慣れてくると自信をもって音を奏でるようになりました。最後に「さくらさくら」を演奏し、箏のきれいな音色を楽しみました。



しめ飾りづくり



12月23日に父親クラブとPTAが共催で「しめ飾りづくり」が実施されました。コロナの影響で4年ぶりの開催です。縄をなうのが難しく、奮闘する姿も見受けられました。親子で参加して、協力して作成していました。



大谷選手からグローブの贈り物

12月25日、グローブが3つ本校に届きました。報道でもありましたように、大谷選手が希望する小学校全校に贈ってくれたものです。1月9日の集会で児童に紹介し、昇降口に展示すると、みんな興味津々にグローブに手を触れていました。今後、体育の授業やクラブ活動でこのグローブを活用していきます。

